



# 「がんばれ! チーム大分」

事務局 〒870-8503 大分市府内町 3 丁目 1 0 番 1 号  
大分県教育庁体育保健課内  
TEL097-506-5642/FAX097-506-1812

## 第 70 回国民体育大会「2015 紀の国わかやま国体」 めざせ! チーム大分「天皇杯順位 10 位台」

### ○平成 27 年度大分県体育協会強化指定委嘱状交付式

日時：平成 27 年 4 月 23 日（木）

主催：公益財団法人 大分県体育協会

第 70 回国民体育大会やインターハイ等の全国大会に向けて、平成 27 年度の強化指定（団体・個人）委嘱状交付式が大分県医師会館で開催され、184 団体（40 競技）、個人 47 選手（17 競技）が強化指定されました。県体育協会の会長である広瀬勝貞大分県知事から日田三隈高校（最重点 A：ボート競技）をはじめ各指定ランクの代表者に委嘱状が手渡されました。

広瀬会長は、「昨年の長崎国体では、最後まで粘り強く戦っていただきましたが、目標には届かず、大変悔しい思いをしました。本年の目標は、昨年に引き続き『天皇杯順位 10 位台』です。何と



ジュニアトップアスリートの高野選手(日田三隈高)



決意表明する平井監督（大分雄城台高教諭）

しても 10 位台を奪還するために、競技力向上に取り組んでいきましょう。」と激励のあいさつを述べられました。

監督・選手を代表して、ハンドボール競技の平井徳尚監督（大分雄城台高校）が、「日ごろの練習から泥くさく、こつこつと力を蓄えて目標達成に努めたい。そして、大好きな大分県のために頑張りたい。」と力強く決意表明されました。

最後に、渚洋行県高体連会長（大分西高校校長）の御発声により、参加者全員で「がんばろう！」を三唱し、チーム大分の結束を図りました。

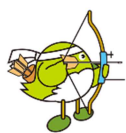
### 平成 26 年度全国高等学校選抜大会等 入賞者一覧

本年 3 月に開催された全国高等学校選抜大会等での入賞数は、優勝された 3 個人を含め、9 競技 17 個人・団体（平成 25 年度は 5 競技 14 個人・団体）でした。

本年度の近畿総体、そして和歌山国体での大活躍を期待しています。

**がんばれ!**  
**チーム大分!**

競技名	種別・種目名	学校名 選手名	記録	結果	競技名	種別・種目名	学校名 選手名	記録	結果
ボート	女子 シングルスカル	日田林工高校 大門 千紗	3分57秒67	優勝	剣道	男子 団体	杵築高校	-	第 3 位
		日田三隈高校 高野 晃帆	4分00秒79	第 2 位			テニス	男子 団体	大分舞鶴高校
	女子 ダブルスカル	日田三隈高校 佐藤 実実 村岡 美晴	3分50秒05	第 4 位	ウエイト リフティング	5 6 kg 級	宇佐高校 内尾 友紀	185kg スナッチ 83kg ジャーク 102kg	第 7 位
アーチェリー	女子個人	大分高校 小池 美朝	決勝 6 - 2	優勝		7 7 kg 級	大分工業高校 末松 昌己	226kg スナッチ 101kg ジャーク 125kg	第 7 位
なぎなた	女子 団体	福徳学院高校	-	第 3 位	自転車	スプリント	別府商業高校 甲斐 俊祐	3 位決定戦 1 - 2 敗退	第 4 位
	女子 個人	福徳学院高校 園田 葉央	-	第 3 位			ケイリン	日出総合高校 小島 祐仁	タイムなし
ライフル射撃	男子 ビームピストル (BP40JM)	由布高校 工藤 湧士	186.8 点	優勝	レスリング	9 6 kg 級		日出総合高校 佐藤 倫太郎	タイムなし
	男子 ビームピストル (BP40JM)	由布高校 山内 雄大	125.6 点	第 5 位			日本文理大学 附属高校 渡邊 大智	-	第 8 位
	男子 ビームライフル (BR560JM)	由布高校 秀平 拓海	165.4 点	第 4 位					



### Q. 今年の目標と意識していること

- ・全日本社会人優勝
- ・全日本選手権優勝

・2016年のナショナルチーム入り  
 佐藤) 普段の練習で意識していることは、少ない時間の中でどれだけ質の高い練習をするか、ということです。また、日ごろからアーチェリーに必要な筋力トレーニングを行ったり、食事に気をつけたりしています。また、メンタルトレーニングに関する勉強をしています。

### Q. 苦しいときに考えるに考えること

佐藤) 恩師に頂いた言葉を思い出します。

- ・「ピンチはチャンス！」
- ・「成せば成る！」

そして、ピンチの時ほど冷静に考え、整理し、頭の中でパズルのように組み立てます。

### Q. チーム大分の皆さんへ一言

佐藤) アーチェリー競技は、昨年成年男子しか本国体に出場できなかったのですが、今年は全種別が出場できるようにがんばります。また、岐阜国体以来の女子団体優勝をめざします。皆さん、一緒に「チーム大分」を盛り上げていきましょう。



練習に取り組む佐藤選手

### 佐藤真奈美(アーチェリー競技)

所属：株式会社テレビ大分  
 経歴：大分東明高-同志社大卒業  
 主な実績  
 ・全日本学生個人選手権大会 優勝2回  
 ・全日本学生王座決定戦 優勝  
 ・岐阜国体 団体 優勝  
 ・ワールドカップ 上海大会 出場

### Q. 集中力の高め方について

佐藤) 練習では、一番緊張する場面を自分で作り、射つようにしています。試合では、目を閉じて自分が気持ち良く射っているのをいつもイメージしています。また、試合の休憩時間などは、好きな曲を聴きながら気持ちを落ち着かせています。

## 大分県競技力向上スーパーコーチ紹介

### ○スーパーコーチの指定を受けて

この度、「スーパーコーチ」の指定を受けて、身の引き締まる思いでいっぱいです。競技指導20年の節目に、このような優秀指導者の仲間入りが出来たことを嬉しく思っております。大分県のため、お世話になった方々のため、そしてスポーツを愛する人たちのために、微力ながら私の経験で何か恩返しできればと思って引き受けさせていただきました。どうぞよろしくお願ひします。

### Vol.7 ボート競技

重田 英樹氏(日田林工高校)



### ○日頃の指導で心がけていること

選手たちに、たくさんの技術を伝え、良い方向に向かうように、いろいろ詰め込もうとする傾向がよくあります。しかし、そのようなアプローチで、多くの選手を私自身潰してきました。選手たちに言い過ぎた結果、選手は混乱し方向性を見失うことが多々あります。「言い過ぎない。伝えすぎない」こと。選手を信用し、選手の動きを「待つ」こと。このことが重要であると、いつも自分自身に言い聞かせております。

### ○チーム大分の皆さんに一言

この20年間大分県で競技指導させていただけたのも「チーム大分」のお陰です。辛いことや上手いかないことは多々ありました。そんな時に、私の周りで助けてくれた「人」がいます。私はその「人」のために何かの形で恩返しをしたい。その形は私自身「ボート」というものになります。人間生きていれば人に感動を与え、何かを残すことができます。その「人」のために、一生懸命になれる時間を増やし、生きている「証」を残したい。これが私の使命であると言い聞かせています。一日一日大切に前進していきたいと思っています。

### ～ 大分県競技力向上対策本部 事務局より ～

○「がんばれ！チーム大分」Facebook ページを開設しました！ぜひ、ご覧ください。

(<https://www.facebook.com/team.ooita>)

・「チーム大分」の活躍の様子や競技力向上に向けた取組を発信しています

○大分県教育委員会ホームページ (<http://kyouiku.oita-ed.jp/sports.html>)

Facebook ページ  
QR コード↓

